



**SPK SERIES**

この度は、SOUND PURE製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。この「取扱説明書」の内容を確認し、本製品を正しく御使用ください。

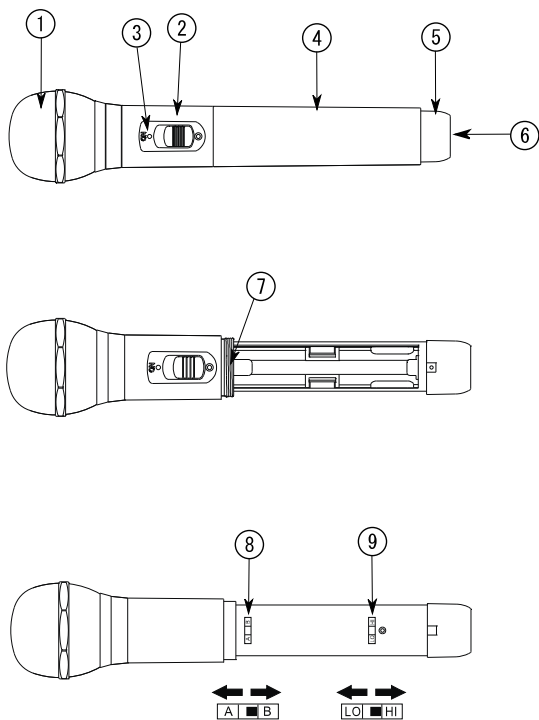
#### 特長

- 隣接した部屋と混信しない赤外線伝送方式により、安定した運用が可能です。
- 送信チャンネルを簡単な操作で切替可能です。
- テーブルなどに置いたまましばらくすると、自動で電源がオフになる自動電源オフ機能を搭載しています。
- マイク落下時に自動的に電源をオフにし機材を守る、落下時自動電源オフ機能を搭載しています。(特許出願中)

#### 同梱品の確認

- 御使用の前に、すべてが揃っているかを確認してください。
- 梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店までご連絡ください。
- 業務用赤外線ワイヤレスマイク (SPK-009)
  - 単三型ニッケル水素電池 × 2
  - 取扱説明書 (本書)

#### 各部の名称と機能



- ①ヘッドケース
- ②電源スイッチ  
スライドさせ電源のオン/オフを切り替えます。
- ③電源インジケータ  
電源を入れると現在のチャンネルと電池の残量を表示します。  
オレンジ点灯 : 使用可能です。Achで動作中です。  
グリーン点灯 : 使用可能です。Bchで動作中です。  
点滅または無点灯 : 充電してください。  
※電源インジケータの表示は目安です。  
※電源インジケータが点滅の際は飛距離が短くなり、ノイズの混入や途切れが発生する場合があります。
- ④グリップ
- ⑤赤外線発光部
- ⑥充電端子
- ⑦自動電源オフ機能切替スイッチ  
オンの場合、自動電源オフ機能が有効になります。  
マイクスタンドを使用する場合など、マイクを動かさずに使用する際にはオフにしてください。  
※落下時自動電源オフ機能も同時にオフになるので、マイクの落下には御注意ください。
- ⑧チャンネル切替スイッチ  
使用するチャンネルを切り替えられます。
- ⑨赤外線出力切替スイッチ  
赤外線出力の設定を切り替えられます。

## 使用方法

1. 本製品を充電します。
2. 本製品の電源を入れます。  
※電源を入れて約1秒間は音が出ません。
3. 音が出ることを確認し、レシーバーで音量を調整します。

- 接続する機器の説明書も併せてお読みください。
- 設置の際は必ず技術と経験のある工事店にご依頼ください。
- 赤外線発光部は手で覆わないでください。
- 赤外線発光部を強く握ったり、ひねったりしないでください。故障の原因となります。

## チャンネルの切り替え方

1. 本製品の電源をオフにします。
2. 本製品のグリップを外し、チャンネル切替スイッチを切り替えます。  
※電源がオンの状態で切り替えると、雑音の原因となります。

本製品は下記のチャンネルに対応しています。

Ach : 2.06 MHz

Bch : 2.56 MHz

## 出力設定の切り替え方

1. 本製品の電源をオフにします。
2. 本製品のグリップを外し、赤外線出力切替スイッチを切り替えます。  
※電源がオンの状態で切り替えると、雑音の原因となります。

### ■ 赤外線の日安距離

HI (出力大) : 約16m

LO (出力小) : 約12m

※受光器SPK-006を使用した際の正面方向の日安距離です。

※飛距離は受光器の設置位置や設定、室内の状況などにより変化します。

※出力を切り替えると、連続使用時間も変わります。

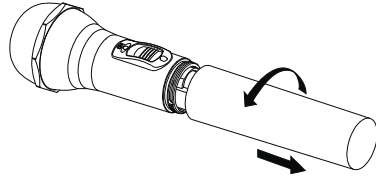
※マイクを複数使用している際に、マイクが受光ユニットに近づきすぎると雑音が発生する場合があります。その場合は、受信範囲の中で雑音がしなくなるまでマイクロホンを離してください。

## 電池の入れ方

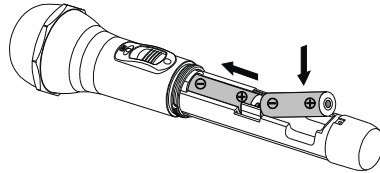
本製品は単三型ニッケル水素電池 (1.2V, 2400mAh) 2本を使用します。

指定のニッケル水素電池以外は絶対に使用しないで下さい。

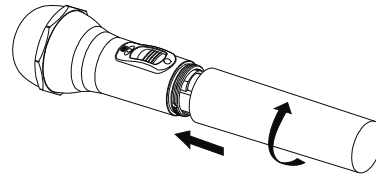
1. 電源をオフにします。
2. グリップを反時計方向に回し、取り外します。



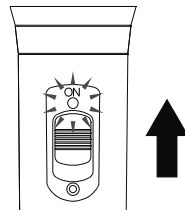
3. 乾電池をマイナス側から先に入れます。



4. グリップを本体にはめ込み、時計方向に止まるまで回します。

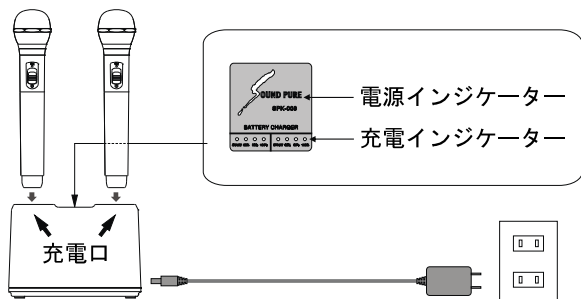


5. 電源スイッチをオンにし、電源インジケータが点灯すれば正常です。  
※電源インジケータが点滅または無点灯の場合は電池が消耗しています。



## 充電の仕方

SPK-008 業務用赤外線ワイヤレスマイク充電器の取扱説明書も併せてお読みください。



1. 本製品の電源をオフにし、充電口へ差し込みます。  
※本製品の電源がオンの状態で充電口に差し込むと、自動的に本製品の電源がオフになり、充電が開始されます。

**指定の単三ニッケル水素電池以外は絶対に使用しないで下さい。**

2. 充電中は充電インジケータが充電状態に合わせて点灯します。  
(START→60%→80%→100%)
3. 充電インジケータの100%が点灯すれば充電完了です約5.5時間で充電完了します。  
※充電状態の表示は目安です。できる限り、満充電（充電インジケータの100%が点灯）にしてから使用してください。  
※充電式乾電池の消耗が少ないときは、自動的に短時間で充電完了します。

## 落下時自動電源オフ機能について

本製品の電源がオンの状態で約40cm以上落下すると、床などに接触する前に自動的に電源が切れます。

これにより落下時に他の機器の破損を回避できます。

※ 落下距離が短い場合には作動しません。

※ 手に持った状態で他のものにぶつかった場合も作動しません。

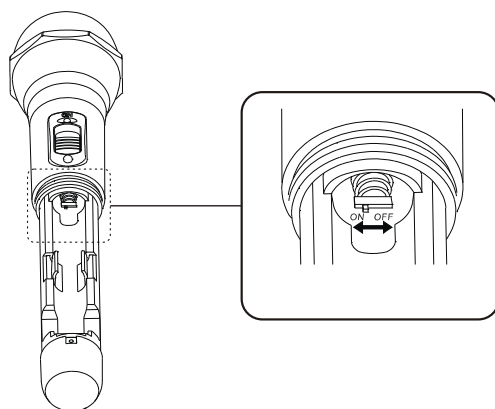
※ 本製品を保護する機能ではありません。落下時に本製品が破損する可能性があります。

## 自動電源オフ機能について

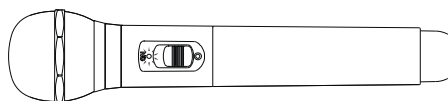
本製品は電源をオンにした状態で一定時間（約9秒）動かさない場合、自動的に電源がオフになります。  
※その後マイクを動かした場合、電源はオンの状態になります。

マイクスタンドなどを使用し、マイクを固定した状態で使用する場合は自動電源オフ機能を切る必要があります。

1. 電源をオフにします。
2. グリップを反時計方向に回し、取り外します。
3. 乾電池を取り外します。
4. 自動電源オフ機能切替スイッチを操作し、オフに切り替えます。  
※スイッチは奥にあるので、細長い棒状のものをご使用ください。



5. 乾電池を入れ、グリップをはめ込みます。
6. 電源スイッチをオンにし、10秒以上動かさない状態で電源がオフにならないことを確認します。



※ この機能をオフにした場合、落下時自動電源オフ機能も同時にオフになります。マイクの落下に御注意ください。

## 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。必ず御使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しく御使用ください。



### 警告

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。



### 注意

この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

## 本体について



### 警告

- 強い衝撃を与えない  
感電、故障や火災の原因になります。
- 水にぬらさない  
感電、故障や火災の原因になります。
- 重いものを載せたり不安定な場所に置かない  
変形、転倒による破損、故障や火災の原因になります。
- 機械を分解、改造しない  
絶対に分解しないで下さい。感電の危険があります。
- 異物（燃えやすいもの、金属、液体など）を入れない  
感電、故障や火災の原因になります。
- 異常（音、煙、臭い、発熱、損傷など）に気づいたら使用しない  
異常に気づいた場合は使用を中止し、販売店に御相談ください。  
そのまま使用されますと火災、感電、事故につながる可能性があります。



### 注意

- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない  
故障、不具合の原因になります。
- 火気に近づけない  
変形、故障の原因になります。
- 調理台の近くなど油、蒸気、熱のあたる場所に置かない  
変形、故障や不具合の原因になります。
- 本製品の上に物などを置かない  
万一倒れた場合、感電によるけがや、火災など事故の原因になります。

## 電池について



### 危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない  
すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、医師の診断を受けてください。
- 電池の液が漏れたときは素手で液を触らない  
液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、ご購入された販売店にご相談ください。  
万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で十分にうがいをし、医師の診断を受けてください。皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診断を受けてください。



### 警告

- 火の中に入れない、加熱、分解、改造しない  
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 電池は（+）（-）を逆に入れない  
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 強い衝撃を与えない  
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 長期間使用しない場合は電池を取り出す  
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 硬貨や鍵など金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の（+）（-）を接続しない  
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 乾電池は充電しない  
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。



### 注意

- 以下の場所で使用、放置、保管しない
  - ・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  - ・炎天下の車内
  - ・ストーブなどの熱源の近く液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- 足に引っかかりやすい場所にケーブルを引き回さない  
ショート状態になりやすく、液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

## 故障かな？と思ったら

### 電源

- ・電池が消耗していないか確認し、消耗していたら交換、または充電してください。
- ・本製品の電源を一度切り、再度電源を入れてください。

### 音声

- ・接続した機器の入力端子と、本製品の出力端子が正しく接続されているか確認してください。
- ・接続ケーブルが折れ曲がったり、ねじれたり、破損したりしていないことを確認してください。
- ・赤外線レシーバーの出力切替が合っているかを確認し、接続した機器に合わせてライン/マイクの出力設定を切り替えてください。
- ・赤外線レシーバーや接続した機器のボリュームを確認してください。
- ・受光器と赤外線マイクとの間に障害物がある場合、障害物を取り除くか移動し、受光器が見通せるようにしてください。または、受光器を増設してください。
- ・受光器と赤外線マイクの距離が離れすぎている場合は、受信範囲内で御使用ください。または受光器を増設してください。
- ・受光器の近くにノイズの原因となる機器がある場合は、受光器が正常に動作する場所まで離して設置してください。
- ・受光器と接続しているケーブルを束ねて配線している場合は、離して配線してください。
- ・受光器と接続しているケーブルが長すぎる場合は、10m以内で配線してください。
- ・受光器を複数台設置している場合は、ケーブルの長さをそろえて配線してください。

### 症状がよくなる場合

- ・お買い上げの販売店までお問い合わせください。

## 製品仕様

### 型式

ダイナミックマイク

### 指向特性

単一指向性

### 赤外線波長

870±30nm

### 周波数特性

80～15,000Hz

### 変調方式

周波数変調

### 搬送波周波数

Ach (2.06MHz)、Bch (2.56MHz)

### 送信チャンネル

1チャンネル

### 電源

単三型ニッケル水素電池 (1.2V 2400mAh) × 2

### 連続使用時間

ロー出力時 約8時間

ハイ出力時 約4.5時間

### 充電時間

約5.5時間

### 外形寸法

Φ59×255mm

### 重量

約304g (単三型ニッケル水素電池 × 2 含む)

製品の規格・仕様は改善などのため、予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス(よくお読みください)

## 保証について

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品類は保証の対象になりません。保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定によって無償修理いたします。

保証対象商品 : レシーバー(SPK-007)、受光器(SPK-016)、充電器(SPK-008)

保証対象外商品 : ワイヤレスマイク(SPK-009)、A/Cアダプター、付属ケーブル、ニッケル水素電池(業務保険免責ご用意しております)

- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。ただし、寿命部品や消耗品(スイッチ類、電池など)の自然消耗、磨耗、劣化は除きます。
- 補修部品の保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- 次の修理などは保証期間内であっても有料修理となります。
  - ・消耗部品(スイッチ類、電池など)の交換。
  - ・お取扱方法が不適当のために生じた故障。
  - ・天災(火災、浸水など)によって生じた故障。
  - ・故障の原因が、本製品以外の他の機器にある場合。
  - ・不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障または損傷。
  - ・保証書にお買い上げ日、販売店名が未記入の場合、または字句が書き替えられている場合。
  - ・本保証書の提示がない場合。

尚、当社が修理した部分が再度故障した場合は、保証期間外であっても、修理した日より3ヶ月以内に限り無償修理いたします。

- 製品を分解、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本記載内容によってお客様の法律情報権利を制限するものではありません。
- 修理、運送費が製品の価格より高くなる場合がありますので、あらかじめお買い上げの販売店へご相談ください。発送にかかる費用は、お客様の負担とさせていただきます。
- 修理中の代替品、商品の貸し出しなどは、いかなる場合においても一切行っておりません。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などによりお客様、または第三者が受けられた損害につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 保証書に販売年月日などの記入がない場合は無効となります。記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書などと一緒に保管してください。
- シリアルN°シール、保証書は再発行いたしません。紛失することのないようご注意ください。

## アフターサービスについて

- 修理を依頼される場合は、ご購入の販売店にご連絡ください。
- 保障期間中の修理の際は、本保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。
- 保障期間後の修理につきましては、ご要望により有料で修理させていただきます。修理不可能な場合もございますので、ご了承ください。
- 修理を依頼される前に、まず取扱説明書をよくお読みのうえ、もう一度御確認ください。それでも異常がある場合は、ご購入頂いた販売店へお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、保証書の提示をお願い致します。
- 修理および製品のお取り扱いについてのご質問、ご相談は、ご購入頂いた販売店へお問い合わせください。
- 修理に出される際は、輸送時の損傷などを防ぐため、ご購入されたときの箱と梱包材を御使用ください。

## 保証書

本保証書は、上記の保証規定により無償修理をお約束するものです。

製品名・品番

シリアルナンバー

お買い上げ日 年 月 日

販売店名

故障の状況(できるだけ具体的に)

〒808-0035

福岡県北九州市若松区白山3-7-30

サウンドピュア株式会社

mail : soundpure@iwk.bbiq.jp

